

# 人材育成に関する関係資料

内閣府沖縄担当部局

# 目 次

①小中学校の状況	1
②高校・専門学校・大学の状況	2
③産業人材の状況	7
④離島教育の状況	13
⑤北部地域における教育の状況	16
(参考資料)	17

# ①小中学校の状況

## 学校数及び児童数等

平成28年5月1日現在

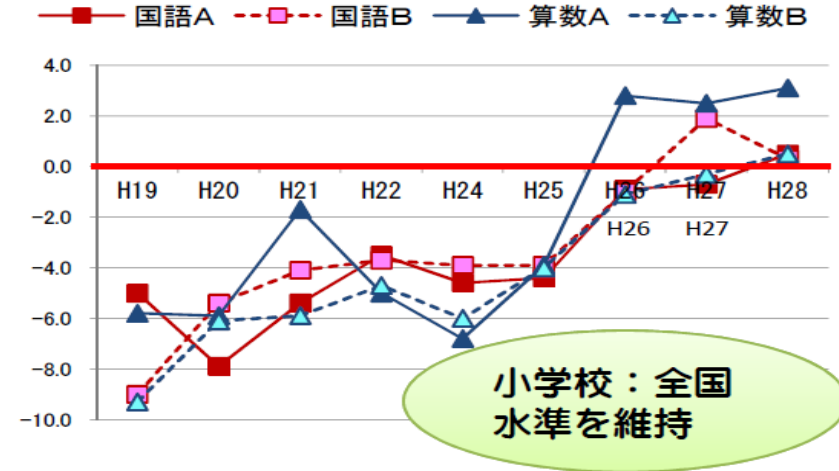
設置者	小学校				中学校			
	学校数	教員数	児童数	学級数	学校数	教員数	児童数	学級数
那覇市	36	1,087	19,813	763	18	612	9,110	307
宜野湾市	9	321	6,322	244	4	193	2,969	94
石垣市	20	270	3,488	165	9	144	1,531	60
浦添市	11	413	8,011	297	5	239	3,873	121
名護市	14	295	4,185	193	8	190	2,020	86
糸満市	10	261	4,244	172	6	162	2,050	74
沖縄市	16	531	9,875	383	8	305	4,950	155
豊見城市	8	262	4,883	189	3	133	2,201	69
うるま市	18	475	8,358	336	10	279	4,032	138
宮古島市	19	269	3,415	166	14	208	1,645	76
南城市	9	182	2,952	120	5	116	1,344	52
国頭村	7	53	272	27	1	16	146	7
大宜味村	1	14	141	8	1	11	78	4
東村	3	23	98	13	3	21	48	7
今帰仁村	3	42	589	29	1	24	304	11
本部町	6	66	753	40	3	51	362	17
恩納村	5	65	644	39	5	53	299	20
宜野座村	3	41	479	25	1	17	205	8
金武町	3	60	770	40	1	27	362	15
伊江村	2	23	246	14	1	16	133	8
読谷村	5	156	2,856	104	2	89	1,497	46
嘉手納町	2	54	902	34	1	31	473	16
北谷町	4	115	2,084	79	2	68	1,056	35
北中城村	2	58	1,093	40	1	34	525	17
中城村	3	64	1,147	47	1	29	449	15
西原町	4	119	2,272	87	2	77	1,164	39
与那原町	2	68	1,350	51	1	42	609	19
南風原町	4	150	2,860	106	2	83	1,329	42
渡嘉敷村	2	16	55	8	1	9	18	3
座間味村	3	21	61	10	3	17	35	5
粟国村	1	8	35	5	1	9	28	3
渡名喜村	1	6	16	3	1	6	8	2
南大東村	1	12	85	7	1	9	36	3
北大東村	1	7	40	4	1	10	18	3
伊平屋村	2	17	101	9	2	17	51	6
伊是名村	1	11	78	7	1	11	43	4
久米島町	6	68	484	39	2	27	245	13
八重瀬町	4	120	2,084	80	2	65	986	33
多良間村	1	10	67	6	1	10	56	3
竹富町	11	75	284	40	9	66	106	20
与那国町	3	23	106	13	2	19	44	6
小計	266	5,931	97,598	4,042	146	3,545	46,438	1,662
国立	1	28	629	20	1	24	477	12
沖縄県立	0	0	0	0	3	27	319	8
私立	4	75	1,226	45	6	91	2,182	58
合計	271	6,034	99,453	4,107	156	3,687	49,416	1,740

出典：沖縄県教育委員会

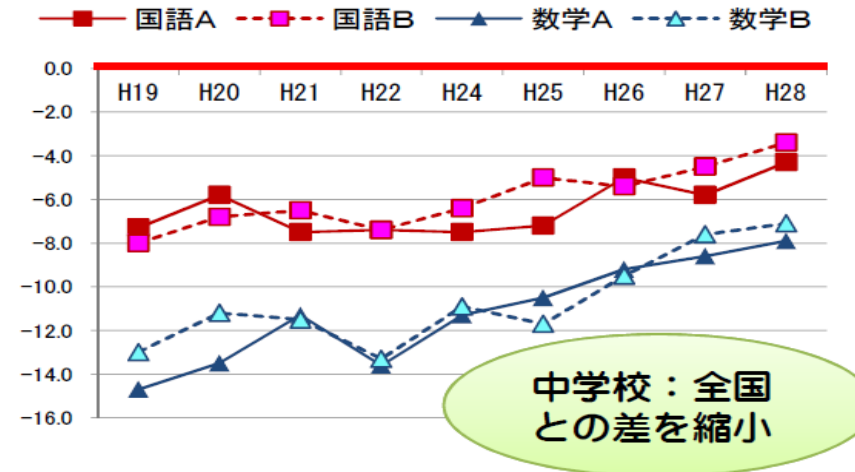
## 全国学力・学習状況調査結果

全国平均正答率との差の推移(H19~H28)

### 【小学校】



### 【中学校】



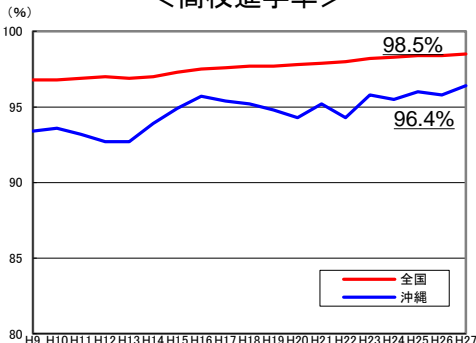
出典：沖縄県教育委員会

# ②高校・専門学校・大学の状況

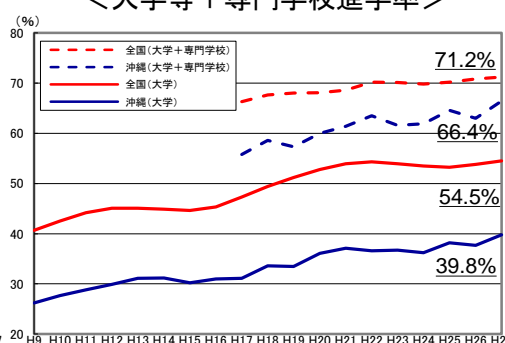
## 高校

(出典:文部科学省「学校基本調査」)

＜高校進学率＞



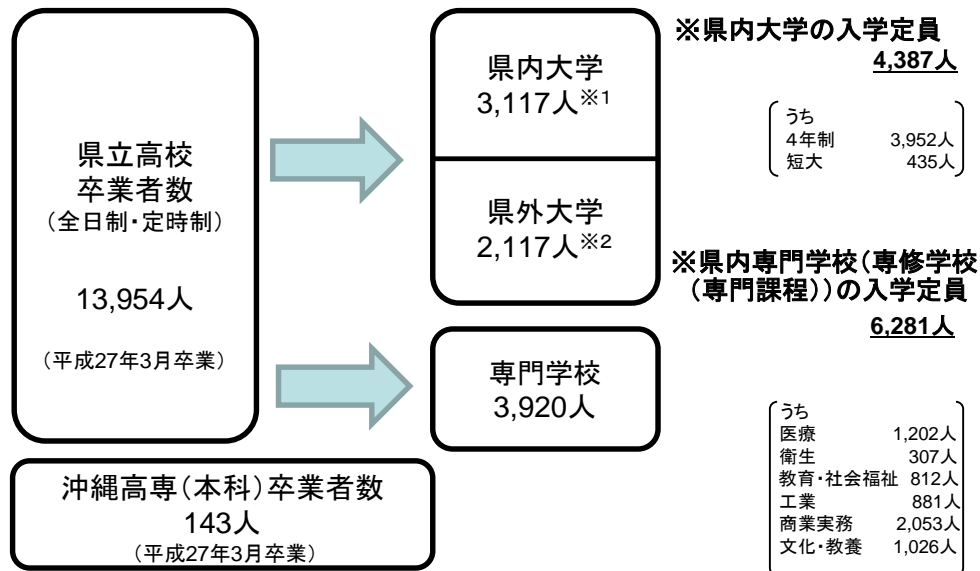
＜大学等＋専門学校進学率＞



※専門学校とは、専修学校(専門課程)を指す。

※「大学等＋専門学校進学率」は、平成17年以降について、文部科学省の「学校基本調査」に基づく「大学進学率」及び「専門学校進学率」を合算して算出。

＜沖縄の高校生等の進路＞



(出典:文部科学省「学校基本調査」、沖縄高等専門学校ホームページ、県教育庁調べより作成)

なお、※1、※2は県教育庁調べのデータであり、確定値ではない。

## 専門学校

### ○ A 観光専門学校

業界出身の講師が講義を行い、実際のホテルをイメージし、また顧客に合わせたプラン作りを行う。その実践的授業を通し、企画・分析・発想・プレゼンテーションなどの能力を兼ね備えたスペシャリストを目指す。

県内・県外ホテルにて、インターンシップを実施。希望の実習先を選ぶ。

### ○ B IT専門学校

PBL (Project-Based Learning) と呼ばれる課題解決型授業を実施。IT企業の社員を講師として招き、実際にあった問題を学んだ技術を活かして、それぞれのチームで共同解決していく。それにより、実際の業務の流れを学生のうちから体験。

(出典:文部科学省「学校基本調査」及び各大学ホームページより)

## 県内大学

■ …主に理系 □ …主に文系

### 国公立

(入学定員)

琉球大学	法文学部	405
	観光産業科学部	140
	教育学部	190
	理学部	200
	医学部	172
	工学部	350
	農学部	130
沖縄工業高等専門学校	機械システム工学科	40
	情報通信システム工学科	40
	メディア情報工学科	40
	生物資源工学科	40
沖縄県立芸術大学	美術工芸学部	65
	音楽学部	40
沖縄県立看護大学	看護学部	80
名城大学	国際学群	280
	人間健康学部	175

### 私立

【単位:人】

(入学定員)

沖縄大学	法経学部	230
	人文学部	260
沖縄キリスト教学院大学	人文学部	90
沖縄国際大学	法学部	220
	総合文化学部	465
	経済学部	230
沖縄キリスト教短期大学	産業情報学部	230
	英語科	100
沖縄女子短期大学	保育科	100
	総合ビジネス学科	60
	児童教育学科	175

【国立】1,747人、【公立】640人、【私立】2,160人  
主に理系1,227人(27%)、主に文系3,320人(73%)

【参考】全国分野別の国公私立大学の学部生の比率(平成27年度)

理系学部生 856,749人(33%) 文系学部生 1,527,589人(60%)  
その他学部生 171,715人(7%)

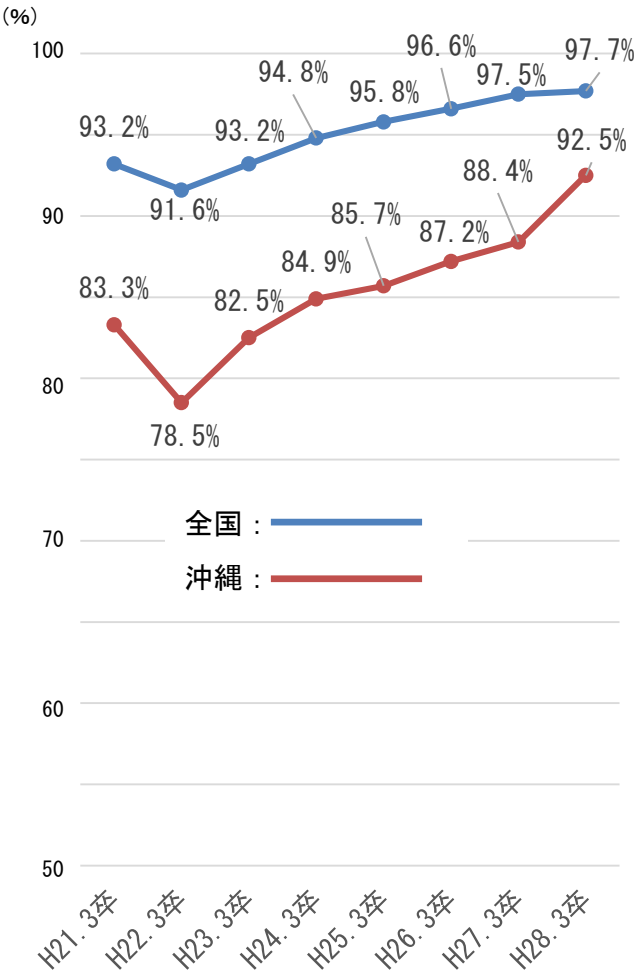
※理系…理学、工学、農学、保健、商船

※文系…人文科学、社会科学、家政、教育、芸術

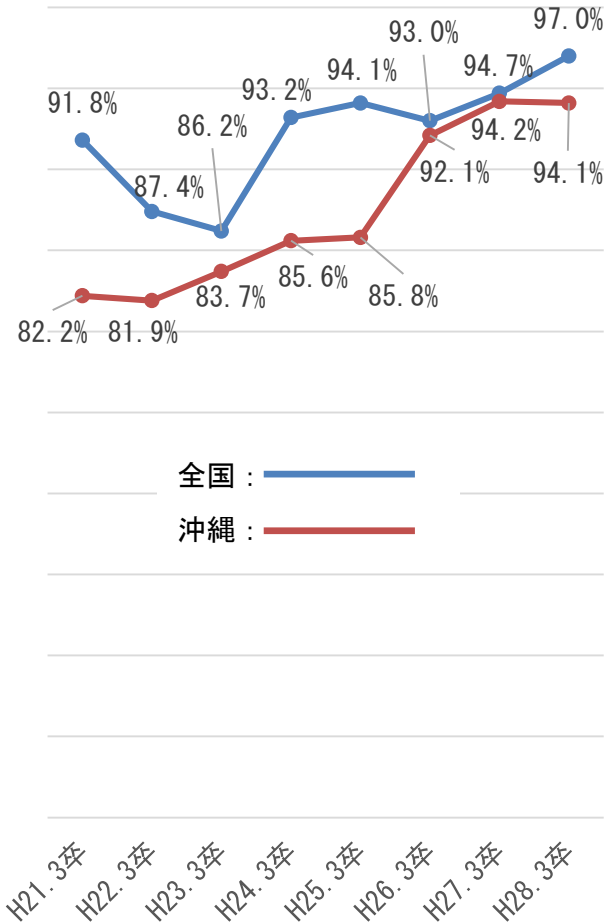
(出典:学校紹介ホームページを参考に内閣府が作成)

# 就職状況①: 3月時点の就職内定率

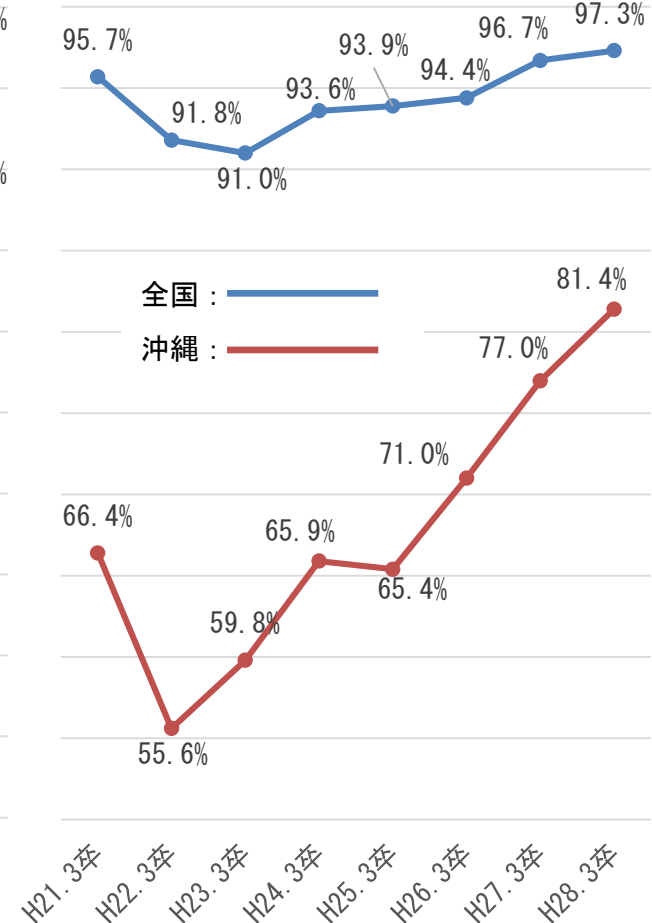
## 新規高卒者



## 新規専修学校卒業生



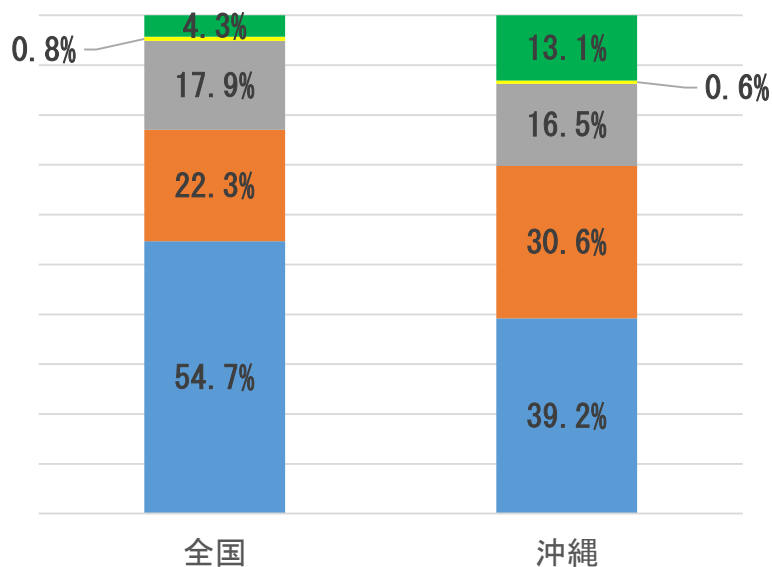
## 新規大卒者



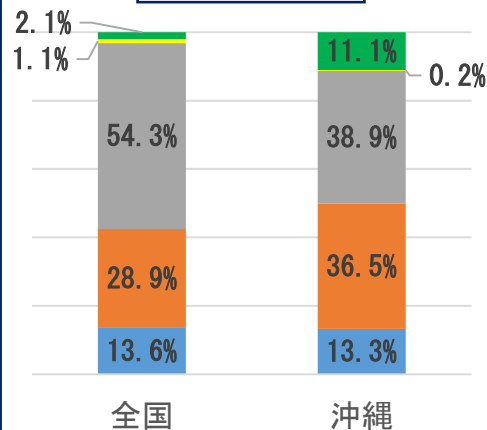
(出典) 文部科学省「大学等卒業生及び高校卒業生の就職状況調査」  
 厚生労働省「大学等卒業生の就職状況調査」  
 厚生労働省沖縄労働局「新規高卒者・大卒者等の求人・求職・就職内定状況」

# 就職状況②: 3月学科別新規高卒者の進路状況

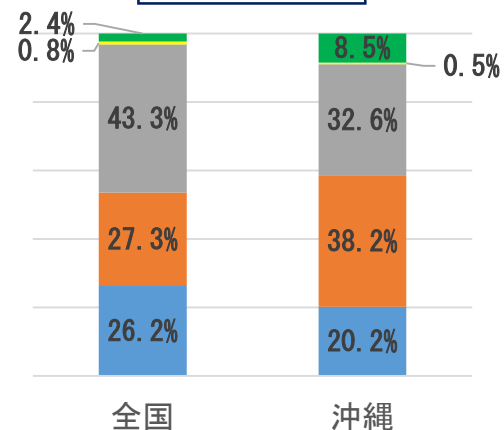
## 新規高卒者全体の進路状況



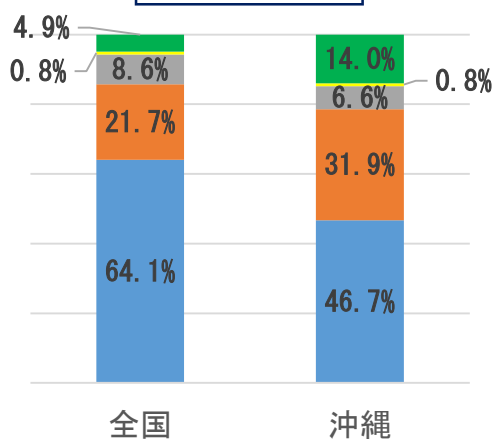
## 農業科



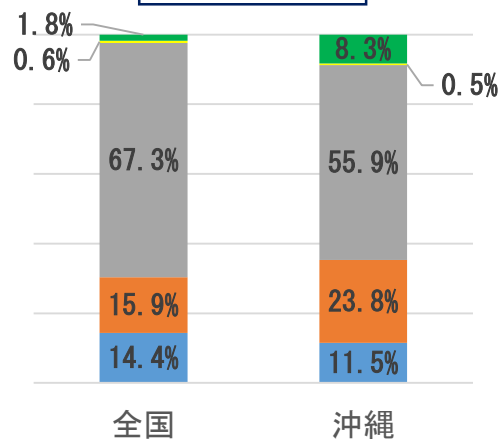
## 商業科



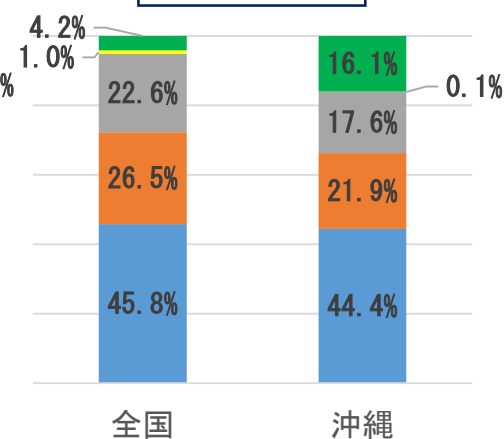
## 普通科



## 工業科



## その他※4



- その他 ※1
- 一時的な職業に就いた者
- 就職者 ※2
- 専修学校等入学者 ※3
- 大学等進学者

※1: 家事手伝いをしている者、進路が未定なことが明らかな者等

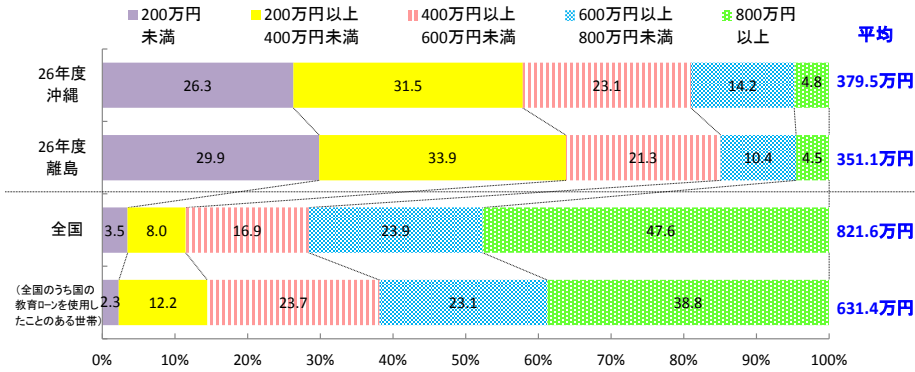
※2: 正規の職員等でない者を含む

※3: 公共職業能力開発施設等入学者を含む

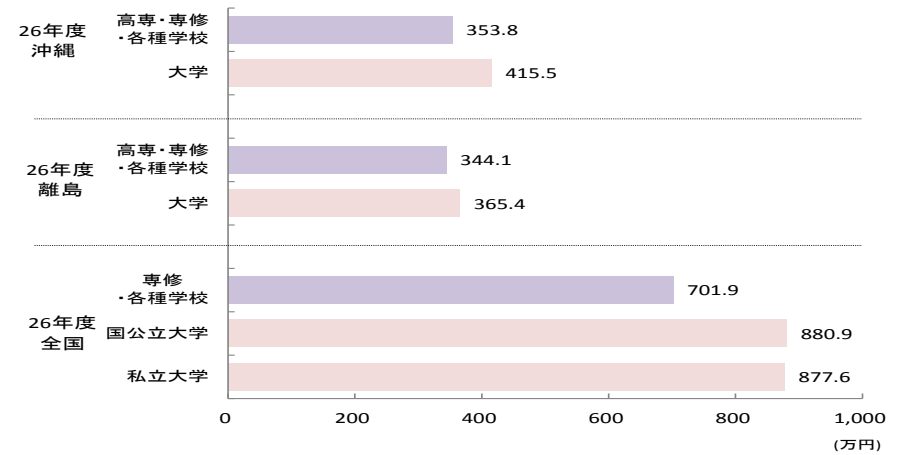
※4: 家庭科、看護科、情報科、福祉科、総合学科等

# 沖縄公庫教育資金利用者の状況

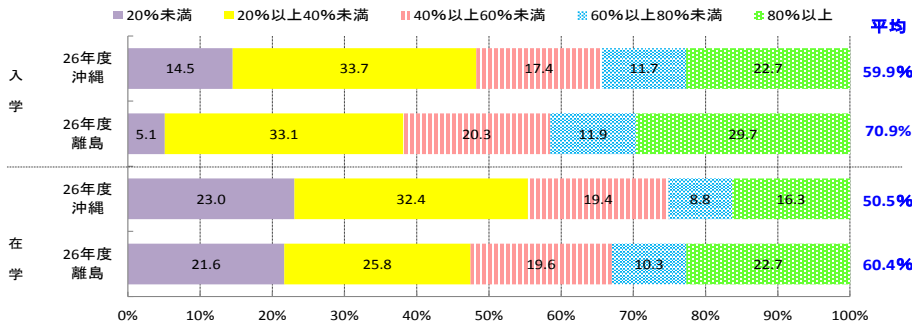
【世帯の年収(沖縄全体、離島、全国)】



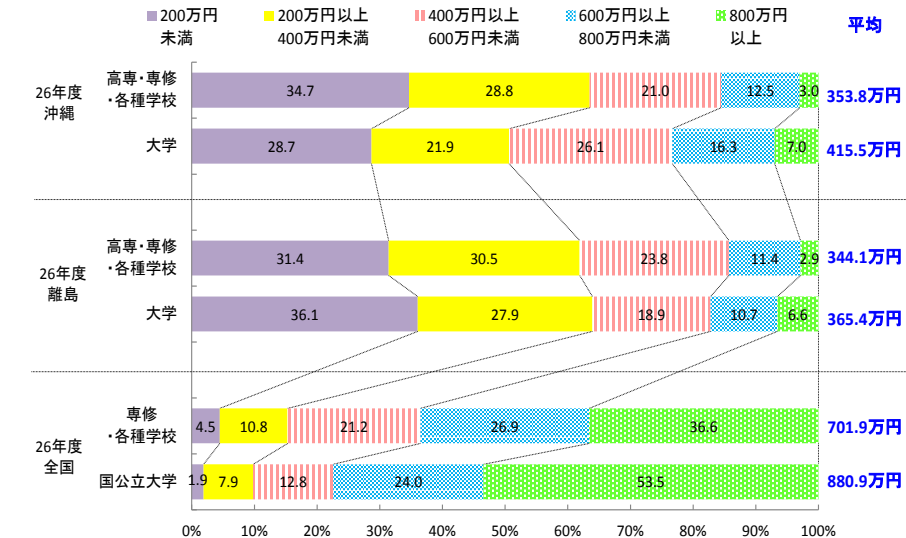
【学校別の平均世帯年収】



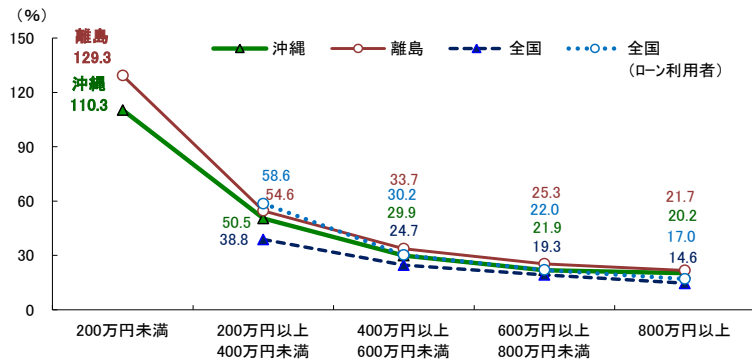
【世帯年収に占める教育費(入学/在学)の負担割合 (沖縄全体、離島)】



【学校別の平均世帯年収分布】



【世帯年収に占める教育費の負担割合 年収階層別(沖縄全体、離島、全国)】



# 専門学校等に関する最近の動向

## 石垣市の保育専門学校について

- 石垣市では、離島である石垣市において不足する保育士を始めとする子育て支援に関する人材の育成・確保を図るため、専門学校(学校法人大庭学園)を誘致し、平成29年4月に「沖縄福祉保育専門学校石垣集団学習会場」を開設。
- 専門学校は、兵庫県にある短大の通信教育を受講する生徒を対象に、沖縄福祉保育専門学校の講師が説明を行う方式を採用。(離島に新たな専門学校を設立する形式ではない。)
- 専門学校の誘致に当たり、石垣市では、ICTを活用した講義等を可能とするため石垣市IT事業支援センター施設を活用している。
- ICT機器の整備充実については、内閣府の「沖縄離島活性化推進事業を活用(H29. 4.18交付決定)



演習のイメージ



スクーリングのイメージ



講義のイメージ

(写真:学校法人大庭学園HPより)

## 沖縄県による新たな高等教育機関の検討について

- 沖縄県は大学進学率が全国の都道府県で最も低く、また、受け皿となる大学が少ないため県外の大学に行かざるを得ない場合があることなどが課題となっている。
- このため、沖縄県では、県内への大学新設や既存大学への学部新設など高等教育機会の創出に向けた調査・検討に着手するため、平成29年度予算に関連事業費を計上。平成29年度中に必要性や設置形態などの方向性をまとめることとしている。

## 那覇市による専門学校の検討について

- 那覇市では、那覇西消防署松尾出張所跡地の土地について、民間事業者による土地の有効活用を図るため、具体的活用方法を広く一般から公募し、平成28年11月に、吉本興業株式会社の提案するエンターテインメントスクール事業を選定。
- 那覇市の発表による提案の概要  
吉本興業が進める「島全部でおーきなスクール」構想において中核をなす、エンタテインメント専門学校の設立用地として活用。今後の成長領域となるエンタテインメント及びコンテンツ、クリエイティブ産業の振興を沖縄発で、日本、アジア、世界各国へと進め、その産業の基盤となる人づくりを那覇においてスタートさせる。